

平成30(2018)年度 事業報告書

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

1 事業の成果

2018年度は、アジアにおける小児がん患児・家族・医療従事者を取り巻く環境向上のため、多くのステークホルダーとの積極的な協働を強化し、より最適な治療ならびにケアの提供、知識の普及、人材育成に取り組んだ。必要な資源を効果的、効率的に活用していくために、さまざまな国際機関や医療施設、関連団体とのコミュニケーション・情報共有に力を注いだ。アジアでの活動実績を通して得た経験やネットワークをフルに活用し、ファシリテーター・コーディネーターとして、協働への橋渡しに貢献した。

設立当初より、ベトナムにて医療と社会福祉両面において、包括的かつ持続可能な小児がん支援に取り組んでいる。特に2018年度は、フエ中央病院での治療・ケア向上をさらに前進させるためのインフラ整備「小児センター新小児がん病棟建設」に着手し、無事オープンすることができた。本オープニング式典は「日越外交関係樹立45周年記念事業」として在ベトナム日本国大使館に認定された。ハード面の支援に加え、ソフト面においても、現地のパートナーならびに海外のエキスパートと協働で戦略的事業を展開した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業


(事業費の総費用【32,966】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
医療福祉支援事業	フエ中央病院との協働パートナーシップを通して、ベトナム中部における小児がんの治療・ケアの向上事業に着手。特にさらなる治癒率向上ならびに現地の自立・持続可能な体制づくりを重視し、小児がん治療環境のインフラ整備(移植ユニット・無菌室、処置室、薬剤室、プレイルーム、ダイニングルーム、スタッフステーション、会議室、当直室、患児家族用ロッカールームを含む新小児がん病棟建設:1,450㎡・69床)も実施。また、ベトナム国内の小児がん拠点病院との密な連携・コミュニケーションを通し、ベトナム全土における小児がん治療・ケアの発展ならびに課題解決に寄与。	年間を通して: 現場での活動、連絡調整・協議(インターネット、無料通話アプリ、面談、会合)	法人事務所(東京都)・ベトナム	30名	ベトナム フエ中央病院・フエ 医科薬科大学小児 科医師・ 看護師・ 技師・研 修医	50名	28,877
					ベトナム 国内小児 がん拠点 病院の血 液腫瘍関 連医師・ 看護師、	40名	
					フエ医科 薬科大学 医学生ボ ランティア	300名	
					ベトナム 中部小児 がん患 児・家族	400家族	
	① 協力関係機関・団体との協議 ② International Children's Day (国際子どもの日:6月1日) イベント開催(医学生ボランティア協力)	①2018年5月 ②2018年5月27日	①ホーチン・フエ ②フエ				
					ベトナム 中部一般 市民	多数	

<p>③ 在ベトナム日本国大使館訪問</p> <p>④ ベトナム腫瘍学会・小児がん&小児看護セッションへの共催・協力</p> <p>⑤ ベトナム小児がんコンソーシアム・ワーキングランチ支援、カンボジア医師・看護師の招聘、小児センター5階テクニカルオープニング式典</p> <p>⑥ International Dot Day! (9月15日) イベント開催(医学生ボランティア協力)</p> <p>⑦ 中秋の名月イベント開催(医学生ボランティア協力)</p> <p>⑧ 小児センター5階新小児がん病棟オフィシャルオープニング式典(ベトナム保健大臣隣席)</p> <p>⑨ ベトナム VTV テレビ取材、小児がんサバイバーとの交流、闘病中患児・家族在宅訪問、遺族訪問</p> <p>⑩ 小児がん患児家族によるテト旧正月のお祝い・交流会</p> <p>⑪ 在ベトナム日本国大使表敬訪問・日越外交関係樹立45周年記念事業報告</p> <p>⑫ アメリカ、イギリスの看護師、心理士、プロジェクトマネジャーのベトナム訪問コーディネート(ホーチミンの小児がん拠点病院視察・講演、フエ中央病院視察・講演・医療従事者ならびに患児家族との交流)</p>	<p>③2018年7月</p> <p>④2018年8月</p> <p>⑤2018年8月</p> <p>⑥2018年9月</p> <p>⑦2018年10月</p> <p>⑧2018年12月</p> <p>⑨2019年1月</p> <p>⑩2019年2月</p> <p>⑪2019年3月</p> <p>⑫2019年3月</p>	<p>③ハノイ</p> <p>④フエ</p> <p>⑤フエ</p> <p>⑥フエ</p> <p>⑦フエ</p> <p>⑧フエ</p> <p>⑨フエ</p> <p>⑩フエ</p> <p>⑪ハノイ</p> <p>⑫ホーチンフエ</p>	<p>海外小児がん関連エキスパート(アメリカ・イギリス・シンガポール)</p>	<p>18名</p>	<p>*継続活動:</p> <p>1)医療支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小児白血病治療実践・方針の指導ならびにフォローアップ ・ 感染症予防の指導 ・ 治療環境整備のための物品寄付(病棟備品) ・ 医療備品、医薬品(抗がん剤、抗生剤、輸血製剤)等の安定供給協力 ・ 看護師の勉強会 ・ 医療従事者から患 	<p>*年間を通して</p>	<p>*フエ、法人事務所</p>
---	---	---	---	------------	--	----------------	------------------

	<p>児・家族への院内教育プログラムの協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連部署・機関との会談・交渉 ・ 患児登録、データベースの管理ならびに治療実態の分析 <p>2) 社会福祉支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 患児・家族への治療費補助 ・ 治療中の患児・家族の家庭訪問ならびにお子さまを亡くされた家族へのグリーフケア・面談。慰問 ・ ベトナム中部小児がん家族の会自立運営支援、定期会合開催、患児家族への教育(感染予防対策等)、情報提供、意見交換、課題解決の促進 ・ 患児・家族のための滞在施設の運営維持協力 ・ 入院中の患児・家族・医学生ボランティアとのイベント開催 ・ 医療相談・症例検討 ・ 日本、アメリカ、シンガポールの医師によるセカンドオピニオン、コンサルテーション ・ 国際機関との連携：WHO (世界国際機関)、UICC (国際対がん連合)、SIOP (国際小児がん学会)、CCI (小児がんインターナショナル)との協働プロジェクトのフォローアップ ・ 事業アセスメント・協議 						
自立支援事業	<p>ベトナム中部における小児がん治療向上のためのプログラム:フエ中央病院小児センターを中心にベトナム中部で小児がんに関わる医療人材の育成、小児がん早期発見・診断・治療のためのアウトリーチ、医学生ボランティアによる活動支援を含めたフエ中央病院の小児がん治療環境の整備」を実施</p> <p>① ベトナム・中部・トゥアティンフエ省地域保育園検診・小児がん</p>	<p>① 2018年4月11日~12日</p>	<p>① フーアン区フオンティン</p>	<p>① 12名</p>	<p>フエ中央病院小児センター血液腫瘍セクション医師・看護師</p> <p>小児がん病棟入院患児・家族</p> <p>① 保育園4ヶ所</p>	<p>20名</p> <p>60~80名/日</p> <p>① 園児数1,080名</p>	<p>3,217</p>

	<p>② 啓発アウトリーチ ホーチミン市輸血・血液学病院での血液ラボ検査技師研修(2ヶ月)</p> <p>③ ベトナム中部省・郡病院へのアウトリーチ 現場指導・研修 (フーイエン省)</p> <p>④ ベトナム中部省・郡病院へのアウトリーチ 現場指導・協議 (ダナン)</p> <p>⑤ フェ中央病院での小児がんワークショップ(Oncology Conference- Pediatric Session、 Nursing Session)</p> <p>⑥ フェ医科薬科大学医学生ボランティア団体による小児病棟での活動を支援 *団体名:「Blouse Xanh (英語名: Blue Blouse)」 小児科病棟での活動 内容:病棟にてダンス、歌、クイズ、お絵かき、絵本・DVD鑑賞、お誕生会等;新小児がん病棟にプレイルームが完成してからは、闘病中の子どもたちのための勉強会を開催; 年次行事:国際子どもの日フェスティバル(6月1日)、ベトナムの子どもの日(8月15日)、中秋の名月(9月)、インターナショナル・ドット・デー(9月15日)クリスマス、テト旧正月等</p> <p>⑦ フェ中央病院小児センター小児がん病棟にて:治療、感染予防対策、療養生活の改善のための備品購入</p> <p>⑧ 一般財団法人新倉会 理事会参加・事業報告</p>	<p>18日~19日</p> <p>② 2018年5月~7月</p> <p>③ 2018年5月</p> <p>④ 2018年6月</p> <p>⑤ 2018年8月</p> <p>⑥ 年間を通して</p> <p>⑦ 年間を通して</p> <p>⑧ 2018年11月</p>	<p>区</p> <p>② ベトナム ホーチン</p> <p>③ ベトナム フーイエン省</p> <p>④ ベトナム ダナン</p> <p>⑤ ベトナム フェ中央 病院</p> <p>⑥ ベトナム フェ</p> <p>⑦ ベトナム フェ</p> <p>⑧ 東京都</p>	<p>② 1名</p> <p>③ 3名</p> <p>④ 3名</p> <p>⑤ 20名</p> <p>⑥ 300名</p> <p>⑦ 3名</p> <p>⑧ 1名</p>	<p>② 血液ラボ 専門職員</p> <p>③ フーイエン省 郡医師看護 師</p> <p>④ ダナン医 師看護師</p> <p>⑤ ベトナム国 内(ハイフ エ・ダナン・ホ ーチン)小 児血液腫 瘍専門 医、中部 省病院医 師ならび に海外か らのエキス パート※日 本・アメリカ ンカ・ボジ ア医・看護 師</p> <p>⑥ 医学生ボ ランティア、 小児 がん患 児・家族</p> <p>⑦ フェ中央 病院小児 センター 小児がん 病棟医 師・看護 師・入院 患児・家 族</p> <p>⑧ 一般財団 法人新倉 会役員一 同・会合 参加者</p>	<p>② 1名</p> <p>③ 35名</p> <p>④ 30名</p> <p>⑤ 参加者 150名</p> <p>⑥ 医学生ボ ランティア (300 名)小児がん 患児・家 族 60~ 80名/日</p> <p>⑦ スタッフ 30名、 小児がん 病棟入院 患児・家 族 60~ 80名/日</p> <p>⑧ 20名</p>	
啓発活動・ 情報提供事業	小児がんへの正しい知識、 支援の依頼ならびにアジア 途上国における治療の 現状や課題の情報提供・小 児がんについての啓発	年間を通して	法人事務 所 医療施設 (日本・	5名	法人会 役員・支 援者・協 力者	ニュースレター 配布数: 320通	241

	<p>会員および支援者への報告ならびに活動の案内、支援のお願いをウェブサイトやニュースレターならびに投稿した書物・新聞掲載記事等を通して周知</p> <p>① ウェブサイト  ホームページを通しての啓発・情報発信</p> <p>② ニュースレター 『Harmony(ハーモニー)』の発行(会員ならびに支援者・協力者向け年2回)</p> <p>③ 「国際小児がんの日」(2月15日)小児がんの早期発見・早期治療の啓発プロジェクトを展開</p> <p>④ ACCL 広報：キャラクター「バプール」(イラストレーター：ムライタケシ様ご協力)、小児がんのシンボル「ゴールドリボン」とともに、小児がんの啓発ならびに ACCL の活動について広報</p> <p>⑤ 国内新聞媒体での広報</p> <p>⑥ ベトナムにおけるメディア取材協力</p>		アジア)		小児がん患者・家族・経験者、および医療・福祉・保健・教育関係者ならびに一般市民・企業	不特定多数	
コーディネート・コンサルテーション事業	<p>(A)国内事業</p> <p>① 国際小児がん学会(SIOP2019)国内組織委員会のアドバイザーとして学術集会の運営・企画への協力</p> <p>② 小児がん関連団体へのプロジェクトの運営、企画、イベント等への助言・指導</p> <p>③ 小児がん関連の団体ならびに国際協力やボランティア・NPO等問い合わせや相談等への対応</p> <p>(B)海外事業：</p> <p>① SIOP(国際小児がん学会)学術集会2019への協力</p> <p>② CCI(Childhood Cancer International)との連携・会合運営協力、ベトナム中部小児がん家族の会自立運営への指導</p> <p>③ 海外助成金申請の指</p>	年間を通して	法人事務所、関連団体事務所、イベント会場	2名	小児がん・NPO 関連団体、大学生、医療福祉関係者、支援者ならびに世界各国からの学会参加者	多数	87

	導・協力ならびにプロジェクト採択後の指導・フォローアップ：ベトナム・カンボジア The My Child Matters Project for Paediatric Oncology Nurses						
交流・イベント事業	<p>① 海外とのネットワーク・交流： St. Jude-Cure4Kids、小児がん国際ショナル(CCI)、St. Jude-Viva Foundation 等、小児がん関連組織への連絡、協力、情報交換</p> <p>② 社会福祉実習指導：ACCL 渡辺代表が「私たちができること」と題した講義</p> <p>③ 第60回日本小児血液・がん学会学術集会：参加・協力(学会のアジア低中所得国を対象にした医師・研究者交流事業により招聘され発表した先生方：ベトナム・ミャンマー・インド・カンボジア)</p> <p>④ 国際小児がん学会(SIOP)/CCI2018：ACCL 渡辺代表がSIOP2019国内組織委員会(LOC)アドバイザーとして運営協力、ブース出展への協力、会期中にベトナム戦略会議をコーディネート(参加国：ベトナム、アメリカ、シンガポール、日本)</p> <p>⑤ 網膜芽細胞腫カンファレンス：フエのキムホア医師参加</p> <p>⑥ 小児がん交流フェスタ2019：共催・参加・ブース出展(国際小児がんデー)</p> <p>⑦ St. Jude-VIVIA Forum・Workshop：協力・参加、ベトナム・カンボジア医師・看護</p>	<p>① 年間を通して</p> <p>② 2018年5月1日</p> <p>③ 2018年11月14日～16日</p> <p>④ 2018年11月16日～19日</p> <p>⑤ 2018年12月16日～19日</p> <p>⑥ 2019年2月16日</p> <p>⑦ 2019年2月28日～</p>	<p>① 法人事務所(東京都中央区)、各活動地域</p> <p>② 武蔵野大学(東京都西東京市)</p> <p>③ 京都府京都市</p> <p>④ 京都府京都市</p> <p>⑤ ベトナム・ハノイ</p> <p>⑥ 国立成育医療研究センター(東京都世田谷区)</p> <p>⑦ シンガポール</p>	<p>① 4名</p> <p>② 1名</p> <p>③ 1名</p> <p>④ 5名</p> <p>⑤ 2名</p> <p>⑥ 4名</p> <p>⑦ 1名</p>	<p>国内外の小児がん患者・家族・サバイバー、小児がん関係医療・看護、教育従事者、学生、支援団体ならびに一般市民</p>	<p>多数</p> <p>※</p> <p>② 受講者数150名</p> <p>③ アジアセッションでの発表者数4名</p> <p>④ 参加者数2500名(91ヶ国)</p> <p>⑥ 講演会・ミニコンサート参加者数150名 病気の子ども・小児がんに関連する団体参加数13団体</p>	505

	師参加支援、ベトナム戦略会議ならびに MC (My Child Matters) ベトナム小児がん看護プロジェクト会合のコーディネーター	3月3日					
調査・研究事業	<p>① 名古屋大学医学部附属病院・愛知学院大学での会合</p> <p>② 名古屋大学大学院医学系研究科小児科学所属医師による学術集会での発表ならびにベトナム人医師への指導</p> <p>③ 第 60 回日本小児血液・がん学会学術集会参加:小児がんに関する専門知識を取得し、国内外の小児血液腫瘍専門医と調査・研究について協議</p> <p>④ ACCL 渡辺代表が共著者として参加した小児血液腫瘍専門書『Pediatric Hematology-Oncology in Countries with Limited Resources : A Practical Manual』を小児がん治療・ケア・研究に従事するアジア途上国医師(ベストポスター途上国部門受賞者)へ贈呈</p>	<p>① 2018年6月9日</p> <p>② 2018年8月30日～31日</p> <p>③ 2018年11月14日～16日</p> <p>④ 2019年3月3日</p>	<p>① 愛知県名古屋市</p> <p>② ベトナム</p> <p>③ 京都府京都市</p> <p>④ シンガポール</p>	<p>① 1名</p> <p>② 1名</p> <p>③ 1名</p> <p>④ 1名</p>	アジアで小児血液腫瘍に従事する医療従事者ならびに国内協力関係パートナー	多数	39
その他の事業	該当なし						0

(2) その他の事業

なし

平成30(2018)年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		201,000
パートナー会員受取会費	33,000	
サポーター会員受取会費	168,000	
2 受取寄附金		38,324,566
受取寄附金	38,324,566	
3 受取助成金等		0
受取補助金	0	
受取助成金	0	
4 事業収益		0
医療福祉支援事業収益	0	
自立支援事業収益	0	
啓発活動・情報提供事業収益	0	
コーディネート・コンサルテーション事業収益	0	
交流・イベント事業収益	0	
調査・研究事業収益	0	
その他、目的を達成するために必要な事業収益	0	
5 その他の収益		124
受取利息	124	
経常収益計		38,525,690
(B) 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		0
給料手当	0	
役員報酬	0	
(2) その他経費		32,965,739
医療福祉支援事業	28,876,895	
自立支援事業	3,216,600	
啓発活動・情報提供事業	241,043	
コーディネート・コンサルテーション事業	86,915	
交流・イベント事業	505,006	
調査・研究事業	39,280	
その他、目的を達成するために必要な事業	0	
事業費計		32,965,739
2 管理費		
(1) 人件費		0
役員報酬	0	
給料手当	0	
(2) その他経費		378,253
光熱費	105,180	
通信費	228,265	
印刷費	22,486	
広告宣伝費	0	
機器備品費	0	
消耗品費	2,692	
旅費交通費	0	
会議費	0	
雑費	19,630	
予備費	0	
管理費計		378,253
経常費用計		33,343,992
当期経常増減額 [A] - [B] ...①		5,181,698
(C) 経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額 [C] - [D] ...②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ...③		5,181,698
法人税、住民税及び事業税 ...④		
前期繰越正味財産額 ...⑤		
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		17,399,691

平成30(2018)年度 貸借対照表

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	手元現金	876,888	
	郵便振替貯金： ██████████	0	
	郵便振替貯金： ██████████	0	
	普通預金：三井住友銀行・築地支店	862,719	
	普通預金：みずほ銀行・築地支店	15,451,383	
	普通預金：三菱東京UFJ銀行・築地支店	208,701	
	外貨普通預金：三井住友銀行・築地支店	0	
	流動資産合計・・・①		17,399,691
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	車両運搬具	0	
	什器備品	0	
	(2)無形固定資産		
	ソフトウェア	0	
	借地権	0	
	(3)投資その他の資産		
	敷金	0	
	長期貸付金	0	
	固定資産合計・・・②		0
【A】	資産合計 ①+②		17,399,691
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	0	
	預り金	0	
	流動負債合計・・・③		0
2	固定負債		
	長期借入金	0	
	退職給付引当金	0	
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		0
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	12,217,993	
	当期正味財産増減額	5,181,698	
	正味財産合計		17,399,691
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		17,399,691

平成30(2018)年度 財産目録

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			
	手元現金	876,888		
	郵便振替貯金： ██████████	0		
	郵便振替貯金： ██████████	0		
	普通預金：三井住友銀行・築地支店	862,719		
	普通預金：みずほ銀行・築地支店	15,451,383		
	普通預金：三菱東京UFJ銀行・築地支店	208,701		
	外貨普通預金：三井住友銀行・築地支店	0		
	流動資産合計・・・①	17,399,691		
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	車両運搬具	0		
	什器備品	0		
	(2)無形固定資産			
	ソフトウェア	0		
	借地権	0		
	(3)投資その他の資産			
	敷金	0		
	長期貸付金	0		
	固定資産合計・・・②	0		
	【A】資産合計 ①+②		17,399,691	
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金	0		
	預り金	0		
	流動負債合計・・・③	0		
2	固定負債			
	長期借入金	0		
	退職給付引当金	0		
	固定負債合計・・・④	0		
	【B-1】負債合計 ③+④		0	
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			17,399,691

平成30(2018)年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)	
		氏名				
1	理事・監事	ワタベ カズヨ		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日	
		渡邊 和代			年 月 日	
2	理事・監事	イノウエ シュウイチ		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日	
		井上 修一			年 月 日	
3	理事・監事	タケノコ マサト		平成30年11月25日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日	
		竹内 正人			年 月 日	
4	理事・監事	ヤマギシ ヒデオ		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日	
		山岸 秀雄			年 月 日	
5	理事・監事			以下余白	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	渡邊 和代	[Redacted]
2	井上 修一	
3	竹内 正人	
4	山岸 秀雄	
5	井上 文子	
6	大芝 正子	
7	小川 久男	
8	小俣 智子	
9	野村 聡	
10	横山 真弓	
11		
12		